

西東京市「対話による美術鑑賞」事業に関するアンケート集計結果(芝久保小①)

実施日:5月27日(木)

回答者:3人(図工専科教員1人、担任2人)

1 本日の授業で何が良かった?(複数回答可)

①アートカードを使った鑑賞	1	33%
②A4サイズのシートを使った鑑賞	1	33%
③プロジェクターを使った鑑賞	2	67%
④その他	0	0%

【理由】

- ①自分の考えや思いを共有する意味で良かったと思います。
- ③交流が活発でした。

2 みーるさんの子どもたちへの対応は?

①とても良かった	2	67%
②普通	1	33%
③あまり良くなかった	0	0%
④その他	0	0%

【理由】

- ①あたたかく、やわらかく、児童が話しやすそうでした。
- ②言葉づかい、態度や接し方等、やさしく、親しみやすかったです。が、授業として、学校での活動としての扱いであれば、ニックネームでの呼び合いとかは避けたいですね。

3 教室での授業と併せて、美術館訪問も実施したい?

①思う	2	67%
②思わない	0	0%
③その他	1	33%

【理由】

- ①できればおもしろいかもとは思われる。
- ①幼いうちに、本物に触れる機会はいくらあってもよい。
- ③本校では、難しいかと…。

4 実施内容は全体的に満足?

①とても満足	1	33%
②やや満足	2	67%
③普通	1	33%
④やや不満足	0	0%
⑤その他	0	0%

【理由】

5 学習指導要領の「鑑賞の重視」「言語活動の充実」に適している内容か？

①適している	2	67%
②おおむね適している	1	33%
③あまり適していない	1	33%
④その他	0	0%

【理由】

②③

- ・美術作品等に慣れ親しむという入口や、様々な作品(表現)があるということを知るという「きっかけ」な手法なのかなと感じています。連想ゲーム的な感じが強く出ているのかと。
- ・作品鑑賞では、「作者には伝えたい何かがある」とか、自分なら伝えたいことを「どう伝えるか」とか、また、物の見方・考え方の多様性を意識するものなのかと…。

6 「対話による美術鑑賞」事業の効果は？(複数回答可)

①美術鑑賞機会の充実	1	33%
②子どもたちの観察力・思考力・コミュニケーション力の向上	2	67%
③市民及び関係機関との連携・協働	0	0%
④その他	1	33%

【その他の理由】

- ・こういうやりかた？もあるんだ、という経験をするという意味で。

7 「対話による美術鑑賞」事業の問題・課題は？(複数回答可)

①日程調整が難しい	1	33%
②子どもの評価が難しい	0	0%
③回数が少ない	0	0%
④効果がすぐに現れない(効果が分からない)	1	33%
⑤その他	1	33%

【その他の理由】

- ・特に感じません。

8 全校実施後は、毎年全校で実施すべき？

①思う	0	0%
②思わない	0	0%
③その他	3	100%

【その他の理由】

- ・学校やその年度によって違ってくると思います。
- ・学校の状況に応じて実施されても良いと思う。
- ・可能であれば実施が望ましいですが、教室の確保、時数の確保等それぞれの状況が異なるので、言い切れないところがあります。

9 昨年度実施校に。実施後に、「対話による美術鑑賞」事業の効果は？

【未実施】

10 この事業の感想や意見は？

- ・勉強になりました。ありがとうございました。
- ・打合せや準備、特に暗幕等では大変お世話になり、とても助かりました。想像より負担が少なく本当に良かったです。
- ・終わった後の会で、やはり保護者の方がいらっしゃる(今回はボランティアの方)のは、避けるべきだったと強く感じました。

11 市で取り組んでほしい文化芸術事業は？

- ・授業そのものに関わる評価等も含め、行事日程や時間等も絡んでくるので、学校の授業と切り離して、別にできるもので、ぜひ取り組んでください。